

日本学術会議
政治学委員会民主主義の深化と退行に関する比較政治分科会（第26期・第2回）
議事要旨

開催日時 2024年6月18日（火）13:00～14:34

開催場所 オンライン開催の遠隔会議（Zoom ミーティング）

出席者：大串和雄（委員長）、宇山智彦、鈴木基史、河田潤一、久保慶一、武田宏子、竹中千春、中田瑞穂、野田昌吾、三浦まり

欠席者：遠藤貢、粕谷祐子、宮本太郎

議事概要

1. 政治学委員会について

鈴木基史委員（第一部会員・政治学委員会委員長）より、政治学委員会の活動状況・予定について報告があった。

2. 総会について

日本学術会議の総会およびその他の動向について、宇山委員より報告があった。

3. 公開イベントについて

(1) 7月27日の公開イベントについて

大串委員長より、慶應義塾大学で7月27日に予定されている公開シンポジウム「アジアにおける民主主義の後退と政治的分極化」について、すでにメール審議で承認されているものの、分科会の場で正式に承認をお願いしたい旨の発言があり、提案の通り承認された。

(2) 2024年10月開催予定のイベントについて

武田委員より、今年の10月に予定していた公開イベントについて、学術会議の企画としての開催が困難となったとの報告があった。

これを受け、大串委員長より、本年10月に予定されていた公開イベントは中止とし、武田委員には女性の政治参画小委員会の活動に専念していただくことにしたいとの提案があり、承認された。

(3) 2025年度の公開イベントについて

大串委員長より、2025年度の公開イベントの予定についての報告があった。

4. 民主主義の退行に関する研究会について

久保委員より、2024年6月1日に開催された研究会についての報告があった。

中田委員と竹中委員より、同研究会の今後の予定について報告があった。

5. 小委員会の活動について

武田委員および三浦委員より、女性の政治参画小委員会の活動状況および今後の予定についての報告があった。

6. その他

(1) 次回の会合について

大串委員長より、11月～1月を目処に今年度中にもう1回分科会を開催したいとの提案があり、承認された。

(2) 河田委員の退任の挨拶

本年9月30日付で退任となる河田委員より、退任の挨拶があった。